

# 横浜市 新型コロナウイルス対策本部会議

令和3年10月21日（木） 18時00分から

市庁舎10階 本部会議室

- 1 市内の状況
  - (1) 感染発生等の状況 <健康福祉局> 【資料1】
  - (2) 医療提供体制の状況 <医療局> 【資料2】
  - (3) 市内経済の状況 <経済局> 【資料3】
  - (4) 市内観光の状況 <文化観光局> 【資料4】
- 2 ワクチン接種の状況 <新型コロナウイルスワクチン接種推進本部> 【資料5】
- 3 県の方針 <本部運営調整チーム> 【資料6】
- 4 本市の対応  
市民利用施設等の方針 <本部運営調整チーム> 【資料7】
- 5 本部長指示、市長メッセージ

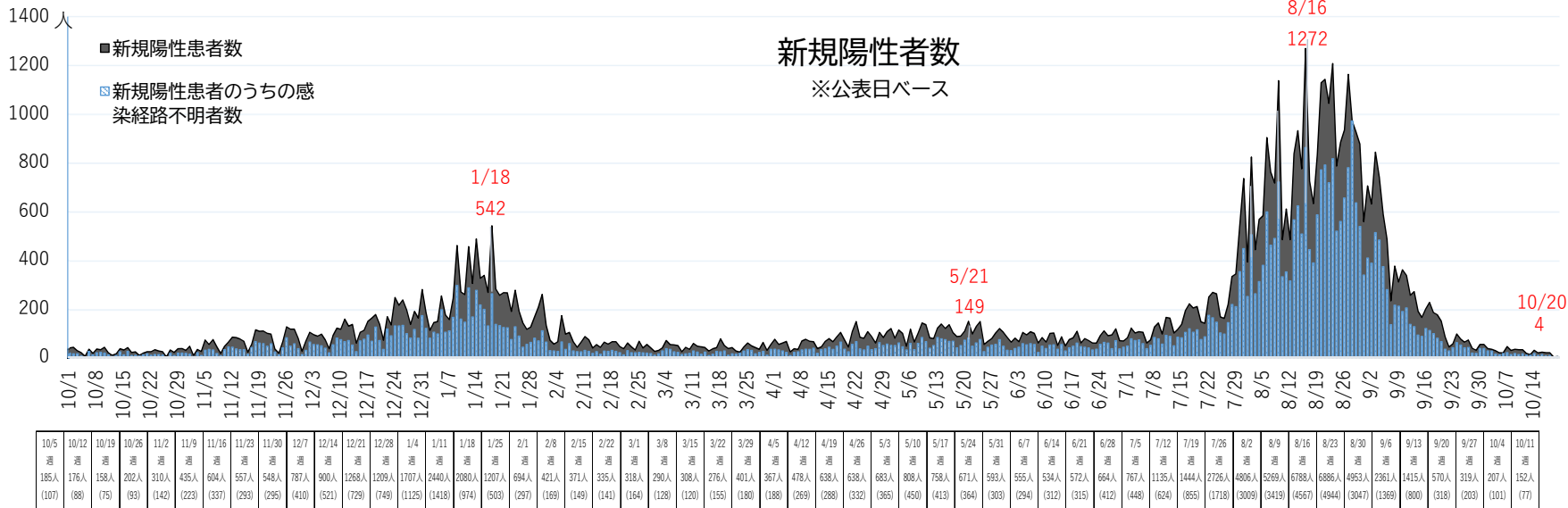
# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ① (令和3年10月20日時点 速報値)

累積陽性患者数 69,228人

うち直近1週間 117人

直近1週間の陽性患者数は減少

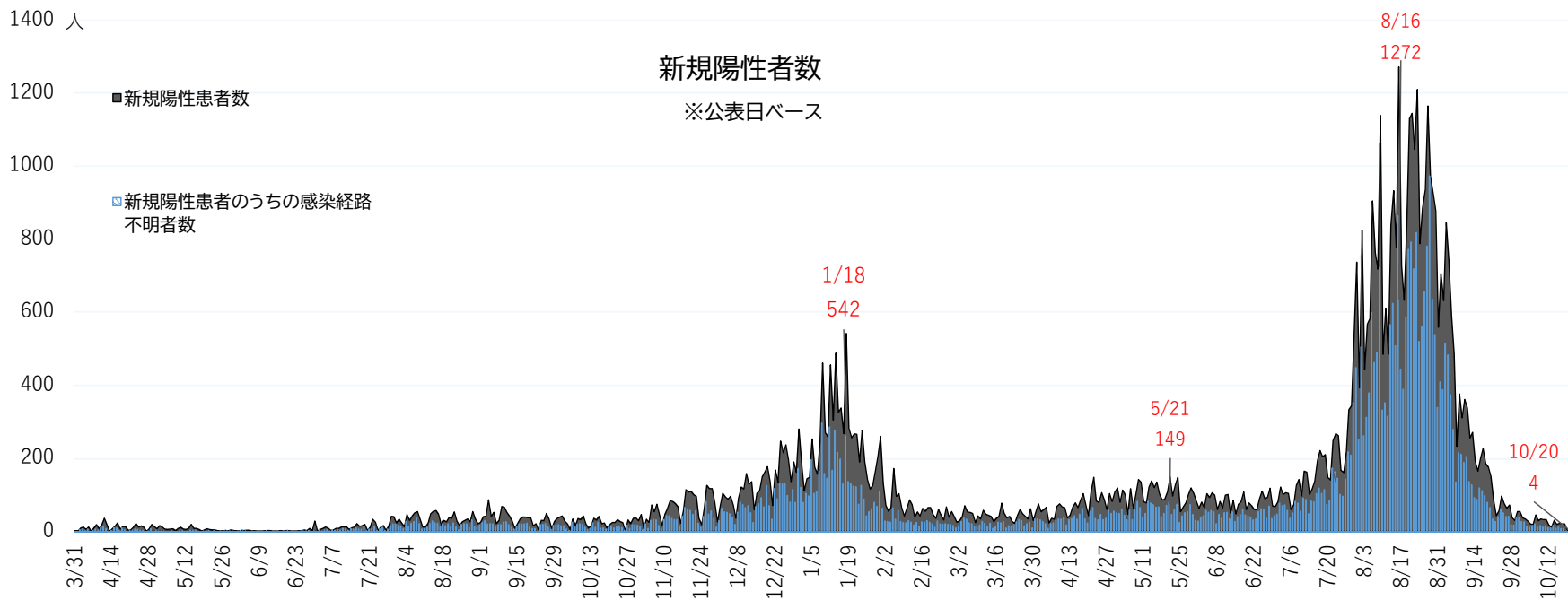


※本市公表分（本市に届出があったもの）。

（ ）内は感染経路不明者数速報値。今後、疫学調査により感染経路不明者の数が変動する可能性あり。

## (1) 感染発生等の状況

## 【参考】 令和2年3月30日～令和3年10月20日の陽性患者数グラフ



※本市公表分（本市に届出があったもの）

# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ② (令和3年10月20日時点 速報値)

直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性患者数

**3.1人** (10/14~10/20の新規陽性患者数 117人) / (3,776,000 / 100,000) = 3.1

【参考】各月末時点の直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性者患者数

2020年				2021年									
9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	
5.6	4.8	14.6	37.7	32.2	8.9	8.8	16.5	16.0	16.9	66.2	167.5	11.4	

(最大 8月23日の週 178.1人)

※本市公表分(本市に届出があったもの)。

※2021年4月以降は人口3,776千人(2021年4月1日時点の推計人口)を基に算出。

### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標：新規報告数が人口10万人あたり15人／週以上

ステージⅣの指標：新規報告数が人口10万人あたり25人／週以上

# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ③ (令和3年10月20日時点 速報値)

直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

**47.0%**

10/14~10/20の (感染経路不明の新規陽性患者数 55人/7日) / (新規陽性患者数117人/7日) = 47.0

【参考】 各月末時点の直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

2020年				2021年								
9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
52%	50%	52%	57%	42%	42%	50%	50%	53%	56%	63%	71%	62%

(最大2021年8月29日の週 71.8%)

### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標：感染経路不明割合50%

ステージⅣの指標：感染経路不明割合50%

※本市公表分（本市に届出があったもの）。速報値。  
今後、疫学調査により感染経路不明者の数が  
変動する可能性あり。

## (1) 感染発生等の状況

## 医療提供体制等の負荷①（令和3年10月20日時点 速報値）

## 横浜市の確保病床の利用状況

\* 陽性患者受入医療機関からの報告数。市外在住者を含む。  
県が確保した医療機関及び臨時の医療施設を除く。

		陽性患者用病床 合計	疑似症患者用病床
重症用病床	中等症等用病床		
5	57	62	118

## 【参考】 宿泊療養中、自宅療養中の市民

宿泊療養	自宅療養
12	70

## (1) 感染発生等の状況

## 医療提供体制等の負荷②（令和3年10月20日時点 速報値）

人口10万人あたりの全療養者数

**7.6人**（10/20時点の全療養者数288人） / （3,776,000 / 100,000） = 7.6

【参考】各月末時点の人口10万人あたりの全療養者（入院者、宿泊・自宅療養者）数

2020年				2021年								
9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
9.7	9.4	28.6	54.9	80.7	27.1	14.3	26.7	32.1	28.7	95.5	287.6	30.0

※本市公表分（本市に届出があったもの）。今後、医療機関等からの報告により数変動する可能性あり。  
 ※2021年4月以降は人口3,776千人（2021年4月1日時点の推計人口）を基に算出。

## 《感染状況のステージ》

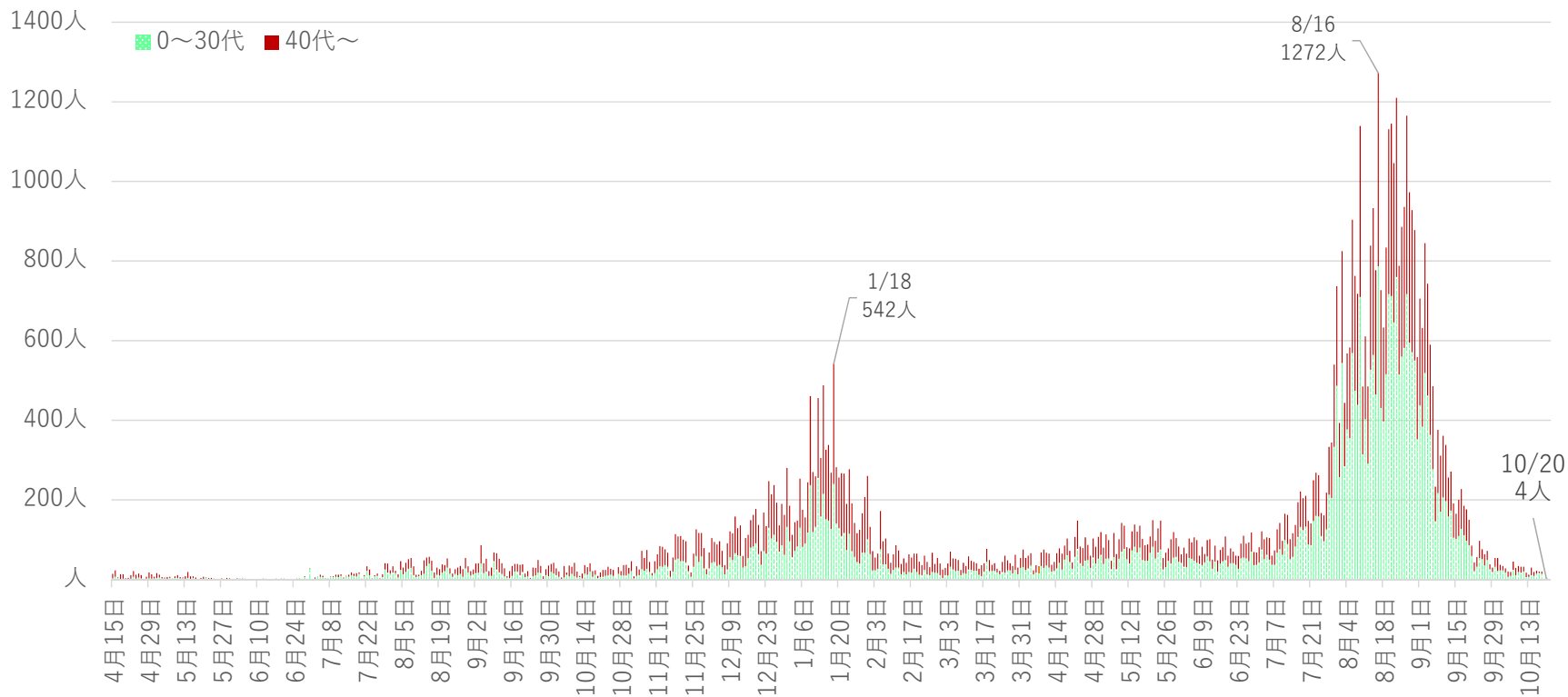
ステージⅢの指標：全療養者数が人口10万人あたり20人／週以上

ステージⅣの指標：全療養者数が人口10万人あたり30人／週以上



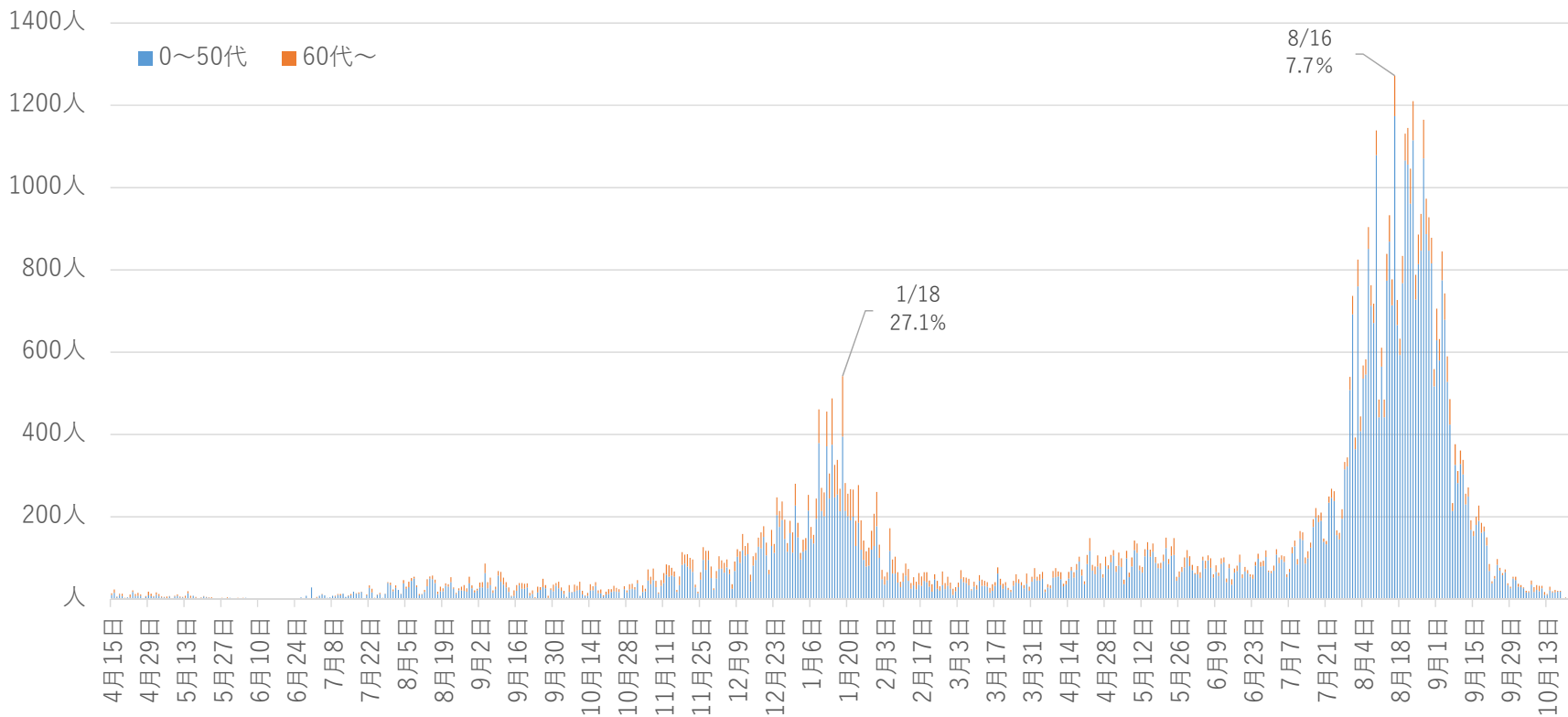
## (2) 医療提供体制の状況

## ① 新規陽性者の年代別傾向（令和3年10月20日時点）



## (2) 医療提供体制の状況

## ① 新規陽性者の年代別傾向（令和3年10月20日時点）

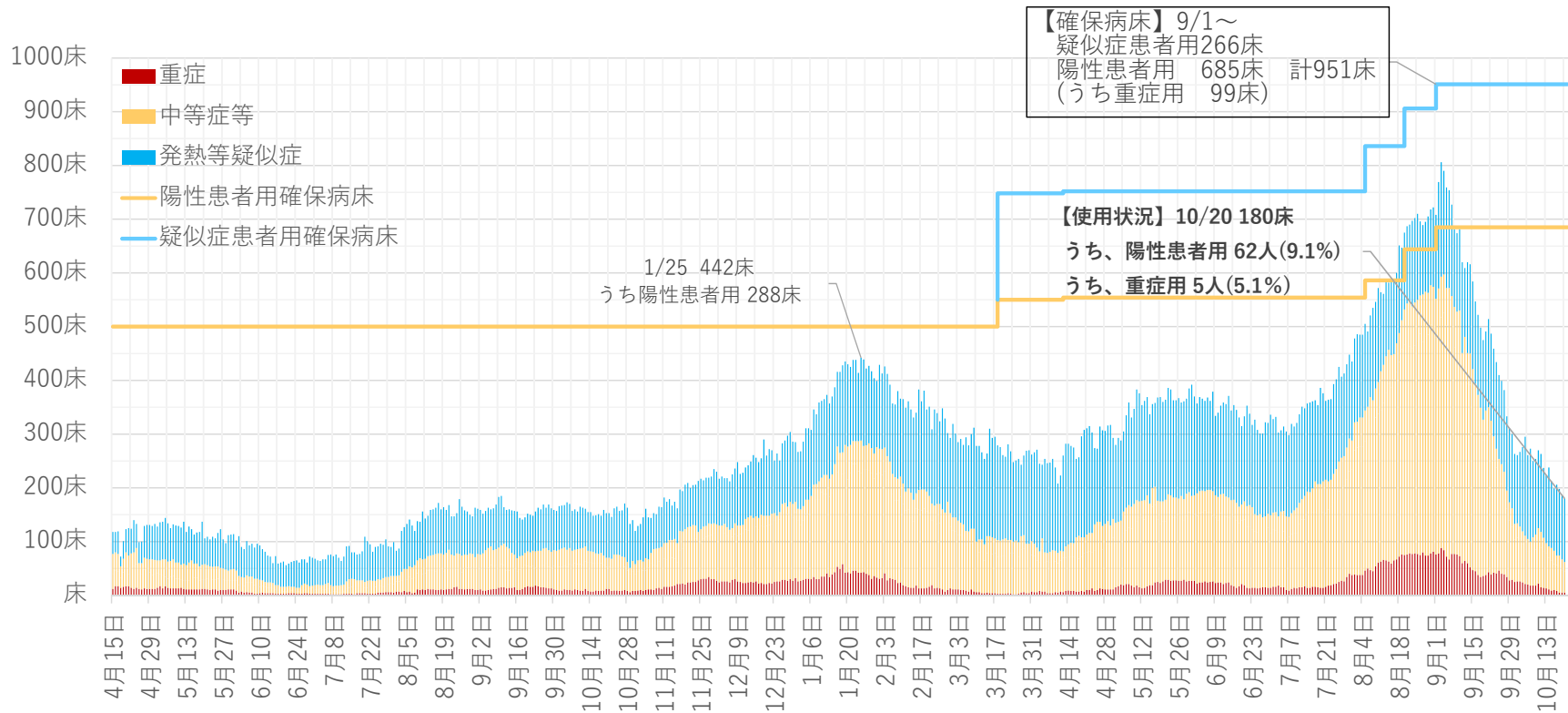


## (2) 医療提供体制の状況

② 重症者の状況 (令和3年10月20日時点)  
(注:市内のコロナ患者受け入れ医療機関からの報告)

## (2) 医療提供体制の状況

## (3) 陽性・発熱等疑似症患者用病床の使用状況（令和3年10月20日時点）



## (3) 市内経済の状況

## 第118回横浜市景況・経営動向調査の結果（令和3年9月実施）

<令和3年7-9月期自社業況BSI ※の結果> ※自社業況が「良い」と回答した割合から「悪い」と回答した割合を減じた値

全産業：5期連続で上昇も、▲28.4と依然として低い水準。

飲食業：3期連続で▲100.0と特に厳しい状況。（全ての事業者が「業況が悪い」と回答）

<自社業況BSIの推移>（カッコ内は前期との差）

※調査開始以来最大のマイナス幅

※5期連続の上昇

	令和2年 1-3月期	令和2年 4-6月期	令和2年 7-9月期	令和2年 10-12月期	令和3年 1-3月期	令和3年 4-6月期	令和3年 7-9月 (今期)	令和3年 10-12月 (見通し)	令和4年 1-3月期 (見通し)
全産業	▲27.2 (▲5.4)	▲64.0 (▲36.8)	▲59.9 (+4.1)	▲45.6 (+14.3)	▲44.5 (+1.1)	▲36.1 (+8.4)	▲28.4 (+7.7)	▲26.9 (+1.5)	▲26.4 (+0.5)
飲食・ 宿泊業	▲41.2 (▲7.9)	▲100.0 (▲58.8)	▲94.4 (+5.6)	▲83.3 (+11.1)	▲100.0 (▲16.7)	▲100.0 (±0)	▲100.0 (±0)	▲100.0 (±0)	▲75.0 (+25.0)

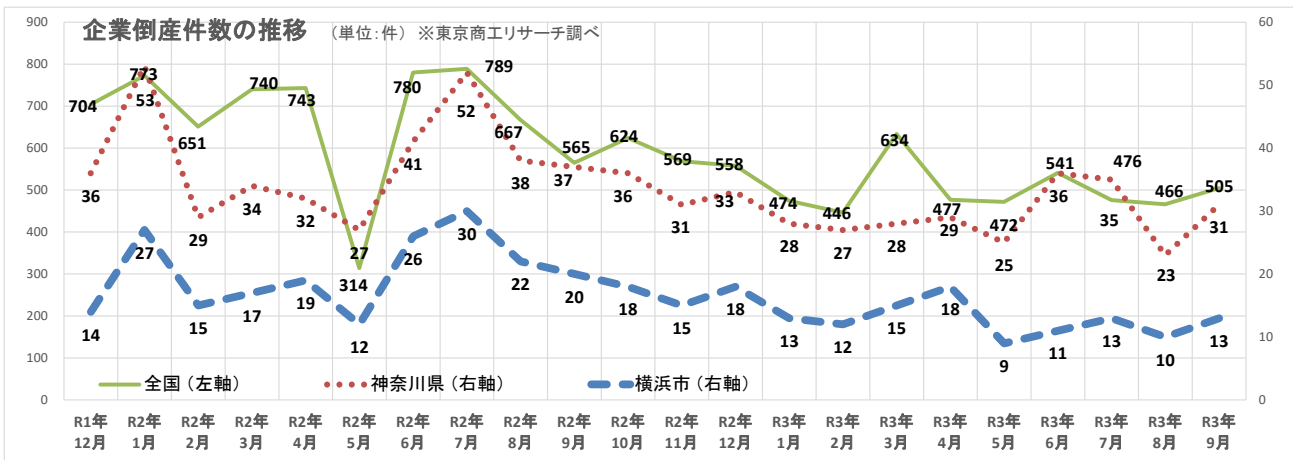
## (3) 市内経済の状況

### 企業倒産の状況

市内企業の倒産件数は低い水準で推移。

#### 企業倒産件数の推移 (令和3年9月末時点)

※新型コロナウイルスとは直接の関係性がない案件も含む



※東京商工リサーチの「全国企業倒産状況」及び「神奈川県・企業倒産状況」より作成。  
※集計対象は、負債額1,000万円以上の法的整理・私的整理で、東京商工リサーチが調査したもの。

#### 全国・神奈川県・横浜市の 企業倒産件数比較 (年度)

	令和元年度 (4～3月)	令和2年度 (4～3月)	令和3年度 (4～9月)
全国	8,631件	7,163件	2,937件
神奈川県	521件	410件	179件
横浜市	232件	220件	74件

市内倒産件数 増減 (R1→R2)

**▲12件 (▲5.2%)**

## (3) 市内経済の状況

### 市内の雇用状況（令和3年8月時点）

- ・ **有効求人倍率：0.99倍（先月：0.93倍、前年同月：0.93倍）**

3か月連続の上昇となった。

有効求人数が増加（先月比4.9%増）となり、有効求職者数はわずかに減少（先月比1.1%減）。1.0倍を割る状況は続いており、厳しさは変わらない。

資料出所  
総務省統計局「労働力調査」  
厚生労働省「一般職業紹介状況」  
神奈川県労働局「労働市場月報」

・ 有効求人倍率の前年同月対比



	本年度	前年度	差
9月	0.93	1.46	▲ 0.53
10月	0.94	1.49	▲ 0.55
11月	0.99	1.57	▲ 0.58
12月	1.03	1.63	▲ 0.60
1月	1.03	1.54	▲ 0.51
2月	1.04	1.48	▲ 0.44
3月	0.99	1.43	▲ 0.44
4月	0.88	1.23	▲ 0.35
5月	0.84	1.10	▲ 0.26
6月	0.86	0.99	▲ 0.13
7月	0.93	0.96	▲ 0.03
8月	0.99	0.93	+ 0.06

- ・ **月間有効求人数：48,839人（先月：46,549人、2,290人増）**

先月から4.9%増えており、前年同月（44,604人）比では**9.5%増（4,235人増）**となっている。

- ・ **月間有効求職者数：49,328人（先月：49,884人、556人減）**

先月から1.1%減少したが、依然として前年同月（47,724人）比では**3.4%増（1,604人増）**となっている。

## (3) 市内経済の状況

## 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者向け支援策の実績

実績：延べ 82,177件 (令和3年10月15日(金)時点)

支援策	実績
制度融資による資金繰り支援	27,129件
事業者・商店街への一時金	15,265件
設備投資・テレワーク導入・販路開拓支援への助成	13,802件
小規模事業者コロナ禍特別相談支援事業	680件
特別経営相談窓口	20,697件
商店街プレミアム付商品券発行支援事業	(25団体) 2,326件(※1)
文化芸術活動支援金【文化観光局】	2,008件(※2)
安全・安心な横浜MICE開催支援助成金【文化観光局】	270件(※2)

※1 事前エントリー件数

※2 文化観光局事業については、R2年度くらし・経済対策開始以降の累計数。交付決定前の申請件数を含む。



## (3) 市内経済の状況

### 市内事業者の声

- ・ 製造業を中心に業況は回復基調にある
- ・ 一方、飲食業では、緊急事態宣言後も厳しい状況が続いている

製造業 (一般機械)	<u>半導体需要が伸びているため、売上が増加している。</u> テレワークが続く限り、半導体需要は続くともみている。(半導体関連部品製造)
製造業 (輸送用機械)	<u>東南アジアや中国などの海外需要が高まり</u> 、売上は対前年度比で1割増。今後も安定的な発注が続き、業況は明るいと考えている。(自動車部品製造)
飲食業	コロナ禍において、夜は酒類の提供ができなかったことが影響し、売上が半減した。 <u>客足はまだ戻っていない。</u> (寿司店/神奈川区)
飲食業	緊急事態宣言解除後、酒類提供も可能となったが、 <u>売上はまだ平時には遠い。</u> テイクアウトも開始したが、売上は想定に届いていない。(バー/瀬谷区)

### (3) 市内経済の状況

#### 市内飲食店等消費促進事業

※実施等は今後の感染状況により判断

ワクチン接種の進展に合わせて高まることが想定される外食需要や消費意欲を、市内の飲食店や商店街等での消費につなげるため、**市内の消費促進に向けた取組**を実施

#### ◆実施概要

##### ①レシートを活用した市内飲食店利用促進事業「レシ活チャレンジ」[予算額：2億3,000万円]

実施内容	スマホアプリなどを利用して、 <b>市内飲食店で発行されたレシートの利用金額に応じたポイント（5%）還元やキャッシュバック</b> 等を行うキャンペーンを実施
実施期間	R3年12月～R4年2月

##### ②地域経済活性化事業[予算額：2,000万円]

実施内容	区内の魅力的な店舗・商品等のPRや商店街等が開催するイベント支援等、 <b>各区と連携し、地域の実情に応じた、きめ細かな消費促進策を実施</b>
実施期間	R3年10月～R4年3月

## (4) 市内観光の状況 &lt;文化観光局&gt;

市内主要ホテル平均稼働率の推移 (2017年～2021年) (単位：%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
2017年	76.5	85.8	89.6	89.2	84.8	84.3	86.3	90.2	85.9	89.7	88.6	85.2	86.3
2018年	79.4	86.7	90.3	89.2	85.3	89.3	87.5	92.7	88.6	91.1	92.2	88.7	88.4
2019年	79.0	86.9	90.6	92.2	87.1	83.2	86.1	90.5	85.5	86.2	86.3	84.6	86.5
2020年	78.4	73.3	49.3	26.6	20.9	36.9	39.2	48.0	54.2	61.5	61.1	59.3	50.7
<b>2021年</b>	<b>31.9</b>	<b>37.5</b>	<b>46.8</b>	<b>46.8</b>	<b>45.7</b>	<b>51.1</b>	<b>57.3</b>	<b>53.3</b>					<b>46.3</b>
平均	69.0	74.0	73.3	68.8	64.8	69.0	71.3	74.9	78.6	82.1	82.1	79.5	

## (4) 市内観光の状況 <文化観光局>

### 市内ホテルの状況

- 現状
  - ・ 緊急事態宣言の解除を受けて、週末の稼働状況や、団体予約が少しずつ戻ってきている。
  - ・ 日中のレストランや喫茶の利用がかなり増えており、客室利用についても、引き続きビジネス利用やデユースが好調。
  - ・ 直前予約の傾向が継続しており、利用者層も引き続き、近隣からの少人数利用が中心。
  - ・ 県の要請内容（時短営業、酒類提供の可否等）の変更に対応し、レストランやバーの営業店舗数や営業時間を適宜調整している。
- 今後の見通し等
  - ・ 稼働は下げ止まっているものの、コロナ前の水準と比較するとかなり低く、単価が上がりづらいため、先が見通せず、厳しい状況が継続する見込み。
  - ・ 週末は個人旅行者を中心に回復しつつあるが、平日の稼働が厳しいため、出張などビジネス利用が早期に戻ってくることを期待。
  - ・ 市の観光復興キャンペーンが15日から県民限定で再開したので、旅行需要喚起に期待。
- Find Your Yokohama キャンペーン（市内観光復興支援事業）[予算額200,000千円] (10/18時点)
  - ・ 日帰り旅行商品の企画・販売[販売期間：令和3年10月15日(金)～12月末（予定）]  
累計予約 約2,400人（集客目標：12,000人）
  - ・ 市内宿泊促進キャンペーン[第1弾：令和3年10月15日(金)～11月30日（火）]  
累計予約 約3,300人泊（集客目標：20,000人）

## (4) 市内観光の状況 &lt;文化観光局&gt;

## パシフィコ横浜、横浜アリーナの催事の状況

パシフィコ横浜、横浜アリーナともに前年実績を上回る件数の予約があるものの、例年の6割程度にとどまっている。

※10/15時点

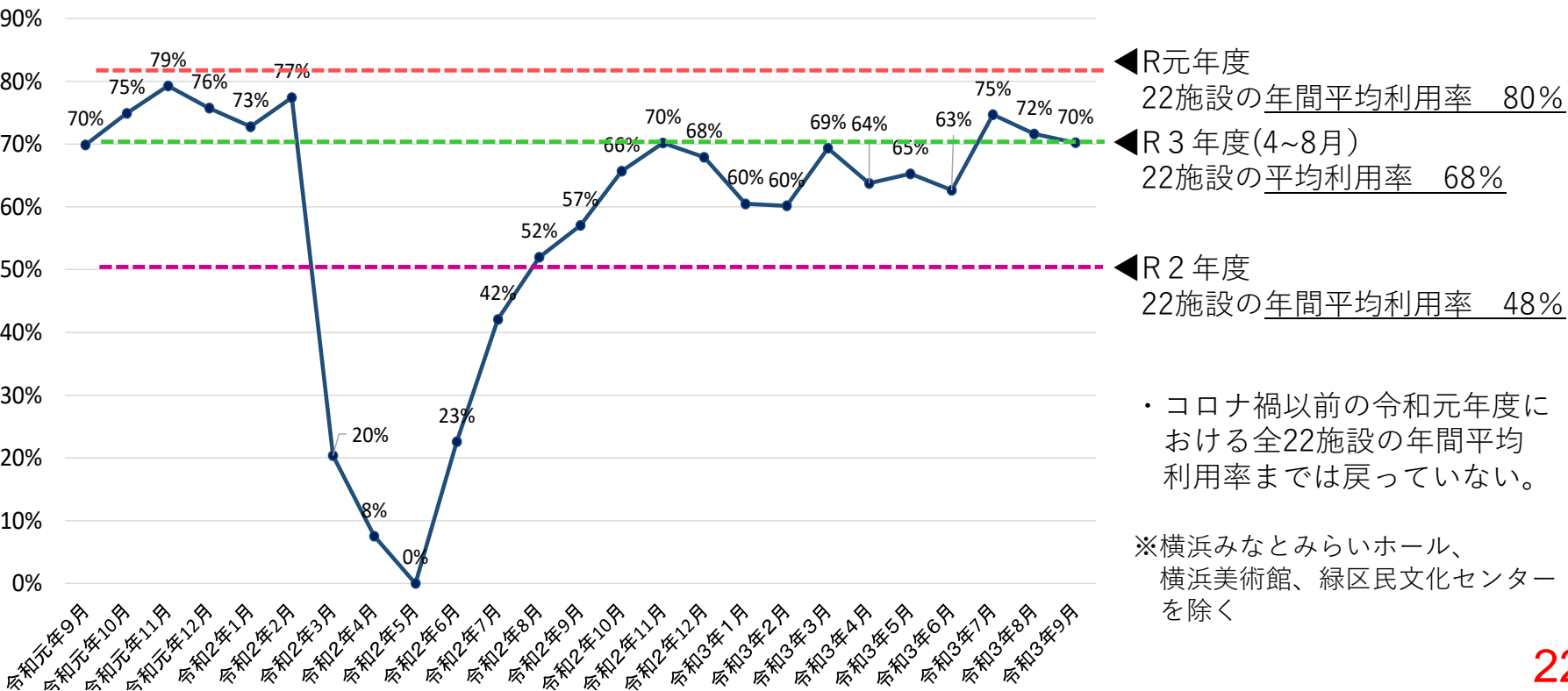
	パシフィコ横浜 (パシフィコ横浜ノース含む)	横浜アリーナ
開催件数 (実績+予定)	401件 (対2020年比：137%) (対2019年比：53%)	77件 (対2020年比：183%) (対2019年比：68%)
今後開催予定の 主な案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/27-29 第9回 国際宝飾展 秋</li> <li>・11/26-28 第62回日本肺癌学会学術集会</li> <li>・12/4-5 一般社団法人日本子ども虐待防止学会 第27回学術集会・かながわ大会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/27-28 V6</li> <li>・11/2-3 Official髭男dism</li> <li>・11/9-10 秦基博</li> <li>・12/4-5 GLAY</li> <li>・12/18-19 DREAMS COME TRUE</li> <li>・12/30-31 桑田佳祐</li> </ul>

## 令和3年度 安全・安心な横浜MICE開催支援助成金の状況 (10/15現在/上期・下期合計)

申請151件、助成金額 (予定) 約2億6,920万円 (助成枠：約4億8,350万円、執行率：54.4%)

## (4) 市内観光の状況 &lt;文化観光局&gt;

## 文化施設22※施設の利用率平均（R元年9月～R3年9月）



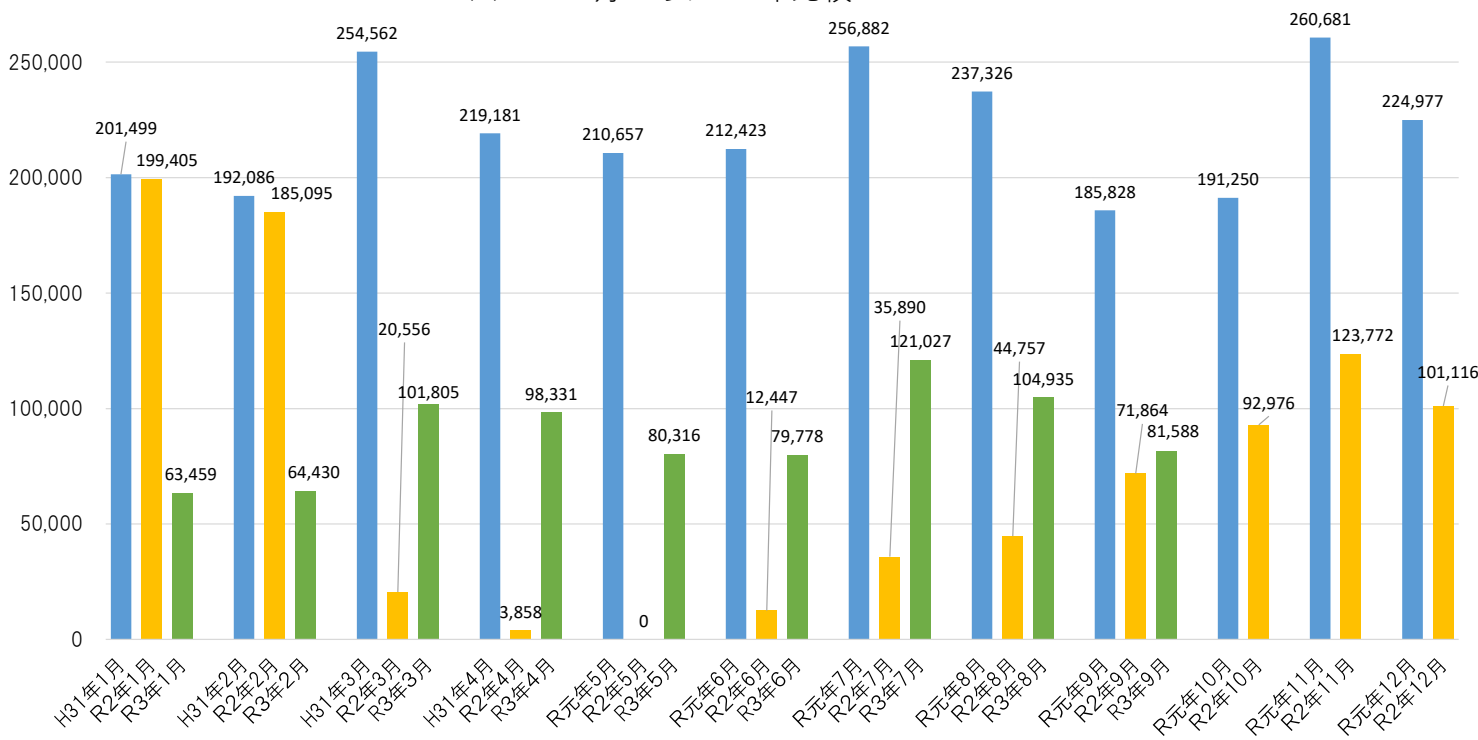
## (4) 市内観光の状況 &lt;文化観光局&gt;

## 文化施設22※1施設の利用者数 (H31年1月～R3年9月) 各月比較※2

300,000 (人)

※1：横浜みなとみらいホール、横浜美術館、緑区民文化センターを除く

※2：10月からは2か年比較



利用人数については、コロナ禍以前までの回復には至っていない。

◆R3年9月の状況  
前々年度比：44%  
R3.9：81,588人  
R1.9：185,828人

## 【参考】

- ・第1次緊急事態宣言期間 (R2/4/8～R2/5/25)
- ・第2次緊急事態宣言期間 (R3/1/8～R3/3/21)
- ・まん延防止等重点措置期間 (R3/4/20～R3/8/1)
- ・第3次緊急事態宣言期間 (R3/8/2～R3/9/30)

## 2 ワクチン接種の状況

横浜市のワクチン接種率の算出方法を、以下の通り整理します。

### 今までの算出方法

ワクチン接種記録システム（VRS）  
データ

接種数  
(分子)

- 医療従事者等を含む
- 職域接種を含む

接種券発行者数

対象者数  
(分母)

12歳以上

### 今後の算出方法

ワクチン接種記録システム（VRS）  
データ

変更なし

- 医療従事者等を含む
- 職域接種を含む

住民基本台帳に基づく人口

変更

0歳以上  
12歳以上



## 2 ワクチン接種の状況

国・神奈川県接種率については、それぞれ分母・分子の根拠が異なるため  
単純比較はできません。

令和3年10月17日時点

	横浜市	政府CIOポータル	首相官邸ウェブサイト	神奈川県ウェブサイト
接種数 (分子)	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ○医療従事者等 ○職域接種	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ×医療従事者等 ○職域接種	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ○医療従事者等 ○職域接種※ (※V-SYS分を含む)	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ○医療従事者等 ○職域接種
対象者数 (分母)	住民基本台帳に基づく人口 0歳以上 12歳以上	住民基本台帳に基づく人口 0歳以上	住民基本台帳に基づく人口 0歳以上	住民基本台帳に基づく人口 12歳以上
接種率 2回目	横浜市 0歳～ 65.9% 12歳～ 72.7%	国全体 0歳～ 61.63%	国全体 0歳～ 67.0%	県全体 12歳～ 70.41%

注：各機関ウェブサイトでの公表情報等を基に市において作成

## 2 ワクチン接種の状況

【参考】他都市においても接種率の算出方法が異なります。

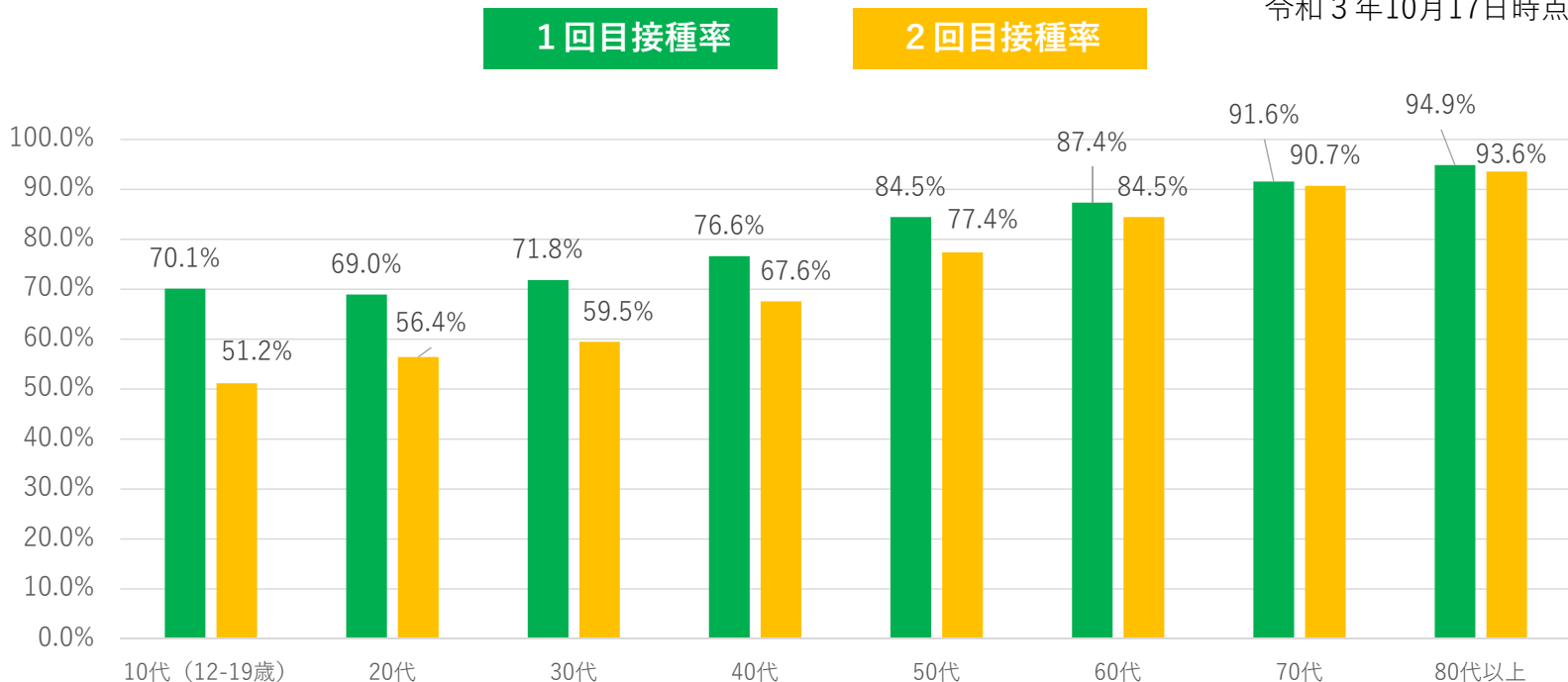
	横浜市	A市	B市	C市
接種数 (分子)	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ○医療従事者等 ○職域接種	ワクチン接種円滑化 システム (V-SYS) データ	ワクチン接種記録システム (VRS) データ ○医療従事者等 ○職域接種者	ワクチン接種記録システム (VRS) データ  ※内訳記載なし
対象者数 (分母)	住民基本台帳に基づく人口  0歳以上 12歳以上	住民基本台帳に基づく人口  0歳以上	住民基本台帳に基づく人口  0歳以上	住民基本台帳に基づく人口  12歳以上

注：各都市ウェブサイトでの公表情報を基に本市において作成

## 2 ワクチン接種の状況

### 横浜市の年代別接種率（新しい算出方法に基づく）

令和3年10月17日時点



## 【参考資料】

### (注) 本資料における横浜市の接種率の 接種数（分子）・対象者数（分母）について

#### 接種数 (分子)

- ・ワクチン接種記録システム（VRS）に記録され、集計されたデータを用いる（医療従事者等を含む）。
  - ・職域接種の記録は、接種券がVRSに読み取られた記録についてのみ集計している。
- ※VRSへの接種記録登録は、接種日当日ではなく後日行われることもあるため、過去の接種日の件数も遅れて増加することがある。

#### 対象者数 (分母)

総務省Webサイトの「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」にて公開されている、「【総計】令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」（Excelファイル）を利用。このうち、横浜市の性別および年代階級の数字を集計したものを使用。（令和3年1月1日時点）

※12歳からの接種率を算出するにあたり、「【総計】令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」（Excelファイル）の10歳～14歳人口（計）を5分の3したものを、12歳～14歳人口として使用している。

# 【参考資料】横浜市・国・神奈川県 of ワクチン接種率算出方法

公表主体	対象者数 (分母)	接種数 (分子)
横浜市	<p>【今後】国の算出方法による人口 (令和3年1月1日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総務省公表「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」 (令和3年) を基に作成</li> <li>【全体接種率】0歳からの人口、12歳以上の人口を使用した2パターン</li> <li>【年代別接種率】12歳からの人口を使用</li> </ul> <p>【これまで】令和3年7月26日時点の接種券発行者数 (令和3年6月30日時点で満12歳以上の市民を対象に発送)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワクチン接種記録システム (VRS) のデータ (医療従事者等含む)</li> <li>職域接種の記録は、接種券がVRSに読み取られた記録についてのみ含む。</li> </ul>

各機関ウェブサイトでの公表情報等を基に市において作成 (令和3年10月18日時点)

国	政府CIOポータル	<p>全体は全人口 (126,645,025人)、高齢者は65歳以上の人口 (35,767,994人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総務省Webサイトの「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」にて公開されている、「【総計】令和3年住民基本台帳年齢階級別人口 (市区町村別)」 (Excelファイル) を利用。このうち、各基礎自治体 (市区町村) の性別および年代階級の数字を集計したものを利用。 (令和3年1月1日時点)</li> <li>【全体接種率】0歳からの人口を使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「時点日」までに (時点日当日を含む) ワクチン接種記録システム (VRS) に記録され、集計されたデータ。</li> <li>医療従事者等の記録は含まない。</li> <li>職域接種の記録は、接種券がVRSに読み取られた記録についてのみ集計。</li> </ul>
	首相官邸ウェブサイト	<p>全体は全人口 (126,645,025人)、高齢者は65歳以上の人口 (35,767,994人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年1月1日の住民基本台帳を基に、各基礎自治体 (市区町村) の性別及び年代階級の数字を集計したもの。</li> <li>【全体接種率】0歳からの人口を使用</li> <li>【年齢階級別接種率】12歳からの人口を使用 年齢階級別人口12~14歳人口は10~14歳人口を5分の3したものを使用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>VRSへの報告を、接種日ごとに集計。</li> <li>令和3年7月30日までの医療従事者等の接種回数含む。</li> <li>職域接種分はワクチン接種円滑化システム (V-SYS) への報告を集計 (VRSとの重複分は除く)。</li> </ul>
神奈川県ウェブサイト	<p>国の算出方法による人口 (令和3年1月1日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総務省公表「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」 (令和3年) を基に作成</li> <li>【全体接種率 (全世代)】12歳以上の人口を使用 神奈川県 (8,348,952人)、横浜市 (3,405,392人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>VRSデータ (医療従事者等※ 及び職域接種の記録を含む)</li> <li>※10月17日~医療従事者を含む数字に変更</li> </ul>	

# 3 県の方針

## 1 期間

令和3年**10月25日(月)～11月30日(火)** [基本的対策徹底期間]

## 2 概要

	現在の主な対応	10月25日からの対応（イベントの人数上限は11月1日から） ※全て法によらない働きかけに移行
県民の 外出自粛等	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に21時以降の外出自粛要請</li> <li>混雑している場所や時間を避けて少人数で慎重な行動の要請</li> <li>感染対策が徹底されていない飲食店の利用自粛要請</li> <li>路上飲みをしないよう要請</li> <li>昼夜を問わずマスク飲食の実践 等</li> </ul>	<p>マスク飲食、M・A・S・Kなど基本的な感染防止対策の徹底</p>
飲食店等 への要請	<ul style="list-style-type: none"> <li>時短要請 「マスク飲食実施店」は21時、それ以外は20時</li> <li>酒類提供 「マスク飲食実施店」は20時、「実施店（申請中）」は19時半、それ以外は禁止</li> <li>カラオケ 終日停止</li> <li>人数制限 1組4人以内又は同居家族</li> <li>ガイドライン遵守</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止対策の徹底</li> <li>マスク飲食実施店認証制度の取り組みを継続</li> <li>1組（テーブル）4人以内または同居家族、2時間を目安</li> <li>ガイドラインの遵守を働きかけ</li> </ul>
イベントの 開催制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>時短要請（21時まで）</li> <li>ガイドライン遵守</li> <li>入場整理</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>人数上限 ①と②の小さい人数を上限</li> <li>①収容率：歓声等 無し100% 有り50%</li> <li>②人数：5,000人又は定員50%以内の大きい方（上限1万人）</li> </ul> <p><b>10月31日まで</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント主催者等へのガイドライン遵守</li> <li>入場者の感染防止のための整理誘導</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>人数上限 ①と②の小さい人数を上限</li> <li>①収容率：歓声等 無し100% 有り50%</li> <li>②人数：5,000人又は定員50%以内の大きい方</li> </ul> <p><b>11月1日から</b></p>

## 市民利用施設等の方針

市民利用施設	現在の主な対応	10月25日からの対応
利用時間の短縮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用時間 21時まで</li> <li>・酒類提供 「マスク飲食実施店」は、11時～20時                      「マスク飲食実施店(申請中)」は11時～19時半                      「マスク飲食実施店」以外は、終日完全停止(持込み含む)</li> </ul>	平常運営とする。 <u>※準備を整えたうえで対応</u>
キャンセル料の特例	措置期間中の上記時間をまたぐ利用枠の予約取消は、キャンセル料を徴収しない	平常運営となり次第廃止
徹底的な感染対策	混雑回避のための整理及び誘導等、基本的感染防止対策の実施及び業種別ガイドラインの遵守	継続
市主催等のイベント	現在の主な対応	10月25日からの対応
開催制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則21時までの開催・イベント前後の会食自粛を周知</li> <li>・酒類提供は終日完全停止(持込み含む)</li> <li>・施設内外に混雑が生じないよう、入場整理を徹底</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人数上限 ①と②の小さい人数を上限</li> </ul> <p><b>10月31日まで</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①収容率：歓声等 無し100% 有り50%</li> <li>②人数：5,000人又は定員50%以内の大きい方(上限1万人)</li> </ul>	県の方針のとおり対応

# 本部長指示



以 上